夢旅秋旅 4781: 炎薬の富士登山と五湖廻遊 129

親父殿の富士登山と五湖廻遊。今昔。於ちた廃屋の茶店。古くなった案内板。 富士山を楽しむ人にとって、先人のおかげ・道標は、大変有難い。 楽しみ方は、人それぞれ。久楽には、特別の看板に思える。当時を偲び、雰囲気を楽しんだ。 普通は、見過ごし、通り過ぎる、説明案内板だが、画像記録。



この道すら、愛しく感じる。急ぐ必要もない。時間をかけて、 しかし、リスク回避だけは、旅人の絶対条件。旅そのものが、台無しになる。 登山する人の後ろ姿に、想いをだぶらせるひと時もあった。

昔も今も大切だが、過去現在未来、最も大切なのは、**未来につづく、今・現在の種まき**。 2020年11月11日。岐阜県、郡上八幡城、紅葉が見事だった。取材画像は後日。







